



**自民総裁選は「金権・対米従属」の継続！
来るべき総選挙で自民党政治の終焉を！！**

No. 603

治安維持法犠牲者 國家賠償要求同盟

〒113-0034 東京都

文京区湯島 2-4-4

平和と労働センター・全労連会館

電話 03(5842)6461

FAX 03 (5842) 6462

E-mail

chian@bz03.plala.or.jp

領価 50円

主な記事

- 8・15 全国一斉宣伝、各県が大会・総会開催
 ● 私も一言／山添健之
 ● 頸彰碑／草野三喜男
 ● 抵抗の群像／橋本義夫
 ● 同盟文芸／短歌・俳句・川柳
 7 6 5 3 2

岸田自民党総裁の不出馬表明が8月14日。翌日の終戦・敗戦記念日の静かな朝がこの騒動に巻き込まれ、各紙の社説は岸田退陣一色になつた。反省も真相究明発言も企業団体献金根絶も何も言わない岸田首相の不出馬宣言、お祭り騒ぎの自民党総裁選の始まりだ。

告示が9月12日、投開票が27日とこれから1ヶ月近くマスコミは朝に晩に候補者の発言を報道し、ニュース、ワイドショーはこの騒動に振りまわされることになるだろう。今朝は総選挙での裏金議員の公認が話題にのぼつていた。国民視点では公認どころか、「こそ泥」議員は立候補さえ認められないところだが。公職選挙法とは無関係の選挙で贈収賄も個別訪問も罰せられない、国民への「目眩まし」で、11月と言われていたる総選挙への「表紙の摺り直し」である。

岸田首相の3年間は、就任早々5年間で43兆円という大軍拡!! 「戦争する国づくり」に始まり、安倍元首相の銃撃事件での統一協会との根深い癒着関係が公然となつても有効な策が講じられず、挙句の果てが裏金問題で、真相解明も議員の処分も曖昧^{あいまい}にしたままで幕引きである。結果、10%台で低迷する内閣支持率が続き、これまで選挙は戦えないと「表紙」の交替になつた。金権腐敗体质そのままで表紙を替えるだけで総選挙の「顔」としての総裁を選び直し、国民をだまそうとしているのが今回の総裁選挙だ。しかし、国民は騙されない。来るべき総選挙では金権腐敗・対米追従・戦争する國づくりの自民党政権こそ退場させなければならない。

全国・15終戦記念日

県名	宣伝 ヶ所	参加 支部	参加者	署名	ビラ配 布	新聞折 込	県名	宣伝 ヶ所	参加 支部	参加者	署名	ビラ配 布	新聞折 込
北海道	4	4	29		100		滋賀	2	12	5	140		
青森	5	5	45	14	650	2,550	京都	5		5	30		
秋田	25	8	87		914	6,160	大阪	5		30			
山形	2	2	9		450	4,760	兵庫	3	3	11	14	150	
宮城						1,500	和歌山	8	8	20	900	5,710	
茨城						3,060	鳥取	2	2	11	150		
埼玉	1	3	8	6	80		岡山	4	4	19			
東京	6	21	70	10	340	21,830	山口	3		3	60	200	
千葉	1	1	5		150	7,300	愛媛				1,000		
神奈川	2	2	10		150	10,000	徳島	1	1	12	70	400	
山梨	1	2	8		770		香川	1	1	6	10	150	
長野	1	5	7				高知	1	1	4	19	100	
新潟	3	3	16		80	120	福岡					1,780	
石川	1		10	6	30	2,000	熊本	1		1		600	
福井						800	大分			6		78	
愛知	7		15		2,300		宮崎	1		1	600	300	
岐阜	6	2	18		400	300	鹿児島					1,000	
静岡	1	4	12	2	20	6,320	合計	96	91	490	86	9,862	76,770

秋田県では、8つの全支部で、新聞折込8枚を活用しました。

埼玉県は、2期連続で目標を達成し、年間拡大されました。第59回県本部総会を8月24日、梅村さえ子衆院北関東ブロック比例代表選候補を迎える「情勢と同盟の役割」の学習講演を開催。加藤ユリ会長は、「この1年間、前回の総会で掲げた500名目標を達成し、この総会を史上最高の524人で迎えたこと、また、さいたま市南部支部と上尾支部を結成できること」を報告し、2期連続での

各県本部が大会・総会

この行動で北海道、東京などで入会者が6人ありました。

秋田県では、8つの全支部から87人（女性36人）参加。25カ所で街頭宣伝を行い、女性6人を含む20人が「岸田政権が急ピッチで進める『戦争する国づくり』に反対の声をあげましょう」と呼びかけました。

都道府県96カ所で行われ、490人が参加しました。ビラ配布90枚を活用しました。

都道府県96カ所で行われ、490人が参加しました。ビラ配布90枚を活用しました。

大野辰男事務局長は、会員数は前総会より72人増、116%前進で最高現勢524人に到達、35カ月連続前進で、22年の40回全国大会比で142%前進と報告。決議案では「2年後の第42回全国大会をめざす到達目標を3割増の700人とし、次期総会までに600人」を提案し、さらに15支部以上の倍加を呼びかけました。

請願署名運動では、各団体への請願結果の報告とお礼、目標の1万筆突破に向けた協力要請と合わせ、夏季募金の訴えを行う作戦を提起しました。

会長には、加藤ユリ、事務局長には大野辰男を再選、3役が5人、常任理事13人、理事38人で、理事女性比率も32%。総会参加者は過去最高の40人。

(県本部事務局長・大野辰男)
(3ページにつづく)

目標達成を確
信にしようと
呼びかけま
した。

大野辰男事務局長は、会員数は前総会より72人増、116%前進で最高現勢524人に到達、35カ月連続前進で、22年の40回全国大会比で142%前進と報告。決議案では「2年後の第42回全国大会をめざす到達目標を3割増の700人とし、次期総会までに600人」を提案し、さらに15支部以上の倍加を呼びかけました。

請願署名運動では、各団体への請願結果の報告とお礼、目標の1万筆突破に向けた協力要請と合わせ、夏季募金の訴えを行う作戦を提起しました。

会長には、加藤ユリ、事務局長には大野辰男を再選、3役が5人、常任理事13人、理事38人で、理事女性比率も32%。総会参加者は過去最高の40人。

木車

8月は日本国民にとって戦争と平和を考える特別の月です。

広島・長崎の原爆投下、そして敗戦の日です。今年のナガサキの平和祈念式典で読み上げられた平和宣言で被爆詩人、福田須磨子の詩「原爆を作る人々」が引用されました。病苦と貧困にあえぎながら創作を続けた彼女の訴えは核保有国の首脳に警鐘を鳴らす▼しかし、負の過去を総括しないニッポンの姿が目立ちます。陸上自衛隊幹部が靖国神社を集団で参拝。ついで海上自衛隊幹部が展示施設「遊就館」を集団で見学していたことも明らかになりました▼ここでは太平洋戦争を「大東亜戦争」と表現し、特攻兵を賛美し、侵略戦争を反省していない。憲法違反の自衛隊を憲法の条文に書き込むとする自民党の改憲意図が見えてきます。岸田首相が国民の怒りで総裁選の不出馬を表明。いよいよ、政局は風雲急を告げています。ホンモノの政党、政治家の選択が国民に迫られています。

(澤)



福井

「彈圧に抗した福井の人々」に学び決意新たに

8月17日、第37回福井県本部総会を開催しました。村井慶三会長のあいさつに続き、金元幸枝日本共産党福井県委員会書記長の来賓あいさつ、吉田万三中央本部会長のメッセージが紹介されました。

村井会長が、「弾圧に抗した福

井の人々、日本共産党の百年に重ねて」と題して講演しました。1922年の日本共産党創立、25年の治安維持法公布に始まり、福井県の労農党や大島英夫・とよ夫妻、加藤和光など福井県にゆかりのある人々に対する治安維持法による弾圧とそれに抗するたかがリアルに語られ、参加者は二度と暗黒政治を許してはならないとの決意を新たにしました。

和歌山

民主団体と共同広げ
国賠同盟を広げる

午後1時30分～4時、ホテルシティインワカヤマで行われました。出席者は、代議員24人・評議員7人・会計監査委員2人、総計33人で開催しました。

LYL（リベラル・ヤング・リーグ）運動を語り、企画の実行等の報告があり、大変感銘を受けた。治安維持法100年

先日、「沿
来年に控えを
に参加させて
企画が進めら
る飯島喜美さ
野における

秘書一言

井の人々「日本共産黨の百年に重ねて」と題して講演しました。1922年の日本共産黨創立、25年の治安維持法公布に始まり、福井県の労農黨や大島英夫・とよ夫妻、加藤和光など福井県にゆかりのある人々に対する治安維持法による弾圧とそれに抗するたたかいがリアルに語られ、参加者は二度と暗黒政治を許してはならないとの決意を新たにしました。

い」を広く知らせてほしいとの要望もあり、小冊子にして配布するなど今後検討していくことになりました。

会長に村井慶三、事務局長に吉田智明を再選しました。

(県本部事務局長・吉田智明)

和歌山 民主団体と共同広げ
国賠同盟を広げる

第35回県本部大会が、8月17日午後1時30分～4時 ホテルシティインワカヤマで行われました。

出席者は、代議員24人・評議員7人・会計監査委員2人、総計33人で開催しました。

発言者は7人。同盟の活動は、請願署名集めを中心となつていて、51回も請願を出したが門前払いとなつていて、このままの署名集めで良いのかを考える時が来ているのでは。請願に賛同してくれる国會議員を増やす活動にも取り組んで行かなくては。学習会や、バースツアーや、先人の活動経験を聞き活動に生かす。民主団体との連携を深め、国賠同盟を幅広く知つてもらう活動の取り組みなどについて

治安維持法下のたたかいと 犠牲者の“物語”を次世代に広めたい

山添健之

LYL（リベラル・ヤング・リーグ）運動を語り、継ぐ企画の実行等の報告があり、大変感銘を受けた。治安維持法100年をさる後

直接の被害を語りきりなくなった
国賠同盟運動と発展」が議論

関わらず後世に名を残す
心に刻みつつ、治安維持
「物語」を、次の世代へ
(自由法曹団事務局長)

こと亡くなられたことを
行法下のたたかいと犠牲の
に広めたいと思つてゐる。

なつて いる、このま まの署名集め
で 良いのかを考 考える時 が 来て いる
の では。請願に賛同して くれる国
会議員を 増やす活動にも取り組ん
で 行かなくては。学習会や、バス
ツアーや、先人の活動経験を聞き活
動に生かす。民主団体との連携を
深め、国賠同盟を幅広く知つても
らう活動の取り組みなどについて

(3ページからつづく)

発言がありました。

会長 鶴田至弘・副会長3人・

事務局長 南條佳弘再任。

(県本部事務局長・南條佳弘)

滋賀千代子上映運動で
支部づくり前進で

7月7日、県本部は、第36回総会を開催しました。

第1部では、纏繩厚さん（山口大学名誉教授、全国革新懇代表世話人）が「戦争の足音響く現在を問う歴史から何を学ぶのか」と題する講演を行いました。

講演の後、県本部総会を開催。

島田会長が「更なる前進のために活発な討論を」と挨拶し、運動方針の提案では袖口事務局長が、①国賠署名は「戦争する国づくり」を阻止する大きな力。今こそ署名活動を大きく広げよう、②東近江地域に新支部結成を目指す、③同盟中央作成テキスト『治安維持法とは何か』を普及し、学習活動を展開しようと提起しました。

松尾隆司大津支部長が「暑中見舞いで署名を依頼し、200筆集まつた。橋本健湖北支部長は「全

会員が署名をしよう」と取り組みました。彦根愛犬支部の鈴木勉市事務局長は、秋に久木興治郎のつどいを開催する。甲賀・湖南支部の小西喜代次事務局長からは、昨年11月支部結成に伊藤千代子上映運動が基礎となつていると述べました。

女性部の古谷道代部長は千代子上映運動が広がった。出発をつくったのは国賠同盟。他の団体との共同で多くのことを学んだと述べました。新会長に橋本健、事務局長に袖口延を選任。島田耕会長と西田清副会長は顧問に。

(県本部事務局長・袖口延)

鳥取

同盟の原点を学び、運動の前進を

8月25日、県本部大会を24人の出席で開催しました。DVD「種まく人びと」を視聴しました。ありのままを書いた画学生まで逮捕・勾留されたのを見て、治安維持法のひどさを再認識しました。

コロナ禍で、街頭署名が集まらなくなり、毎年の署名でのマンネリ化などで活動が弱体化していました。昨年度の請願署名は会員一人

当たり4・1筆にとどまりました。私たちは、今一度、治安維持法とはどのようなものだったのか、国賠同盟は何をする団体なのか、など原点に返って学びながら運動を進めることを決意しました。

具体的には、全会員を対象に、新テキスト『治安維持法とは何か』やDVD「種まく人々」などを教材に、学習計画を立てて基本的な学習を行います。会長竹中健、副会長宅野由利美、事務局長に中村洋などを選出しました。

(県本部事務局長・竹中寿健)

大阪

治安維持を学び強固な同盟を

7月19日、第43回府本部大会は、なんばの道頓堀ホテルで開催。大会は時間を例年の半分（約2時間）とし、後半の2時間で講演会としました。そして4年振りに大会後の懇親会を開催しました。

討論時間の1時間を確保したので、大会運営は大忙しでした。来賓あいさつも中央本部報告をなくして、講演時間を確保しました。

小松実中央副会長の「治安維持法体制に決着を」と題する講演は、

参加者全員の共感を得る圧巻の内容でした。この講演を聞くために参加した人がたくさんいました。

大会懇親会恒例の文化行事には、D.U.O.・ざ「B.A.M.B.O.O」をお招きして演奏を堪能しました。またD.U.O.のお一人が「もっと学習をしたい」と同盟に入会しました。

全般を通じては、宣伝の不徹底とコロナの第Ⅱ次流行で、コロナ以前の大盛況というわけにはなりませんでしたが、小松実さんの講演を聞いて初心に帰り襟を正し、楽しい音楽を聞いて懇親を深めた意義深い大会となりました。

これから的一年、沢山の仲間と署名を集め、強固で強大な同盟建設をすすめましょう。

これからの一年、沢山の仲間と署名を集め、強固で強大な同盟建設をすすめましょう。

大石喜美恵会長・甲斐富貴雄事務局長を再任。

(府本部事務局長・甲斐富貴雄)

静岡

520人会員の早期実現を決議

第41回静岡県本部大会は、8月25日、代議員28人、評議員2人の参加のもとに開催されました。

第1部では、永島民男中央本部

(5ページにつづく)



前田ら30人と
年6月、懲役
の判決で出
所。29年上京
し、全協通信
労組に加盟。

月、「占領政策阻害行為処罰令」により検挙され、獄中で病気が再発。出所後、同年11月死去、享年46歳。遺骨は出生した阿蘇郡阿蘇町黒川の平山家の墓に納められている。(梶原定義「地下水、その噴き出するを願つて」)より

新聞配達などして学習に励む。27年6月帰郷。道村友八らと村政革新同盟を組織。のち日本農民組合黒川支部準備会をつくり、翌年発足した同支部の常任書記に。28年九州歯科医専の前田啓太らと「政権獲得同盟九州協議会」「労農同盟九州地方同盟」などを結成。29年4月、福岡で検挙（「4・16事件」）。30年2月、前田ら30人とともに起訴され、同年6月、懲役2年（執行猶予4年）の判決で出

1905(明治38)年、熊本県
阿蘇郡黒川村の平山家に生まれる
21年3月、小学校卒業後、大阪に
出、大阪通信局に就職。3年間働
きながら関西大学専門部特科に学
ぶ。この頃マルクス主義に接する

顯彰碑
探訪

拷問と長期の「予防拘禁」で脳障害

草野三喜男

員、33年3月検挙。ペニーム島

33年 德役2年（まま押し通す）のまま押し通す。33年 德役2年（執行猶予4年）で出所。出所後、東京本郷で古本屋を営みつつ、運動に参加。36年12月検挙（懲役2年）。刑期を終えても釈放されず、41年12月、東京拘置所に徳田球一、志賀義雄らと予防拘禁所に収監される。

在意義とともに今こそ同盟の出番の情勢にあることを訴えました。

第2部では、前大会から亡くなられた会員に対し黙祷。続いて江川会長があいさつ。国賠中央本部や共産党県委員会など7団体からのメッセージを紹介。早崎事務局長が活動方針についてのまとめと今後の活動方針について

賤品倒し財政部長が決算と予算について報告。討論では、女性部の活動についての芝田令子女性部長など4人が発言。

「520人会員の早期実現」の特別決議と報告提案を全会一致で承認。役員体制では、江川佐一会長、早崎末浩事務局長を再任、第3部として懇親会をもち交流を深めました。

（520人会員の早期実現を）
の特別決議と報告提案を全会一致
で承認。役員体制では、江川佐二
会長、早崎末浩事務局長を再任、
第3部として懇親会をもち交流
を深めました。

宮城

小野ともみ事務局長を再任。
(県本部事務局長・小野ともみ)

(県本部事務局長・早崎末治)

(4ページからつづく)

事務局長が「国賠同盟の存在意義と役割」と題して記念講演、「治安維持法とは何か」と説きながら復活する「治安維持法体制」の問題点を明らかにし、国賠同盟の存在意義とともに今こそ同盟の出番の情勢にあることを訴えました。

第2部では、前大会から亡くなられた会員に対して默祷。続いて江川会長があいさつ。国賠中央本部や共産党県委員会など7団体からのメッセージを紹介。早崎事務局長が活動のまとめと今後の活動方針について提案、勝呂伸子財政部長が決算と予算について報告。討論では、女性部の活動についての芝田令子女性部長など4人が発言。

「520人会員の早期実現を」の特別決議と報告提案を全会一致で承認。役員体制では、江川佐一会長、早崎末浩事務局長を再任、第3部として懇親会をもち交流を深めました。

00年を前に、県本部は会員目標300人を達成して大会を迎えた。この一年間の取り組み、今後の課題を確認し合いました。来賓として共産党県委員会から三浦敏県議団長が挨拶、県労連と救援会からメッセージがよせられました。総会後、戦前の宮城県での社会変革運動の原点となつた前谷地での農民運動について芳賀芳昭(年金者組合宮城県委員長)さんが講演。全国第2位の地主斎藤善右衛門家に対する農民組合員450人が集合、社民党和労農党が共同でたたかつこと、農民組合には、家族も団結、勝利した争議だつたことを語りました。このたたかいを受け継いで、戦後の県内の革新運動があつたとし、広範な共同運動に活路と希望をもつて進んでいくよう呼びかけました。多くの参加者は、宮城の戦前からの運動に確信をもち、同盟活動の前

抵抗の群像



社会教育の真理を求めて

橋本義夫

敗戦を予見して

橋本義夫は1902(明治35年)

東京都下南多摩郡川口村に生まれる。子どもの頃から不正義を嫌い、国民党指導者の獄死を笑い話にしているのを炉端で聞き、体を震わして憤ったという。

青梅の農林学校を出ると家の農業を手伝いながら、トルストイや内村鑑三に感化、非戦論者として折しも大正デモクラシーの影響の中、村の青年たちと読書会や旧習打破、生活改善、図書館設置運動に取り組んでいった。28年八王子市内に書店を開き、「播籃社」と名付けて良書の普及とともに八王子、南多摩地方の教育文化的センターともなった。31・32年の満州事変、上海事変の帝国主義侵略戦争に反対し、軍閥を嫌悪、苦悩の末に三木清の歴史哲学書からライブニツの「理由なしに何物も存

在しない」の言葉で開眼。以来、ヒューマニズムから社会主義へ接

近、郷土愛に根ざして婦人問題、部落問題などの教育研究会運動に取り組んでいった。

しかし、日米開戦直前になつて解散に追い込まれる。やむなく防衛的に戦争協力者として行動。だが歐州の戦闘を聞いて軍事生産力に大きな差がある場合戦略でカバーしえずと確信し、日米の戦力から現代戦をこの目で見た。当然の帰結である。そして、自己批判して「こんな結果になることを予見したもののが弾圧はひどかつたし、大勢がその方向に向いていて如何ともとはい、青年を犬死させ廃墟と困窮に僕も責任の一部はある、同時に復興の責任もある」「治安維持法廢止だ。いよいよ始まりだ。言論を弾圧し暴力をもつてした結果はついに国の破滅を招いた。気が付いた時はすでに遅かった」

58年から10年間の華々しい高度成長の「昭和元禄」時代には見向きもされなかつた文章運動は「普段世の中にあまり出ない人たち、この人たちをめぐる家の人も加えて楽しいいきいきとした集まりをしたい。それには『ふだんぎ』で書く」の橋本の趣意書がようやく集まり、なんでも考え、しゃべり、書く」の橋本の趣意書がようやく日の目を見、68年34頁贋写版刷りの『ふだんぎ』を創刊。運動は全国に広まり、現在合わせて25グループが年1・2回の発行を続けてい

京大空襲、留置場は揺れ、火炎は近くまで迫つたが風向きが変わつて助かる。まもなく特別放免で焼け野原の東京から八王子に帰つた。裁判で起訴猶予になつたのを盾に徴用を拒んでいるうち8月に八王子も大空襲、店も生家も焼失した。

「多摩文化」創刊。さらに「戦後地方文化運動の記録」や『平凡人の教育・文章』『みんなの文章』『多摩婦人文集』など多数執筆、文集などを刊行する。

85年83歳で永眠した。
(東京都本部副会長・清水邦治)

51年、多摩地方に大きな貢献をしながら埋もれて顧みない人々を守る」と。

時は44年も12月、すでに東京はB29が無差別に襲つて「いざれ東京は焼け野原になるだろう。そこへ行くのだから生きては帰れない」。思つたとおり3月10日東

同盟文芸

短歌

碓田のぼる選

俳句

望月たけし選

短歌を作つてみませんか
短歌選者 碓田のぼる

ここにこそあまたの亡友が偲べると「無名戦士」の夢を追いともに歩んだ60年妻先発ちぬ動脈解離で古希こえて候補者となる友の記者会見に静かに加わる夏の日の朝の思い出いまなお鮮明復員父に涙の母居り
99歳戦場体験語りたしと乞ふるを聞きて涙溢るる一日のちり紙石けん代余すのみ「闘争・死」と書く飯島喜美を想えり集まれる子らに護憲の大切さ聞かせいるとう鐘楼の僧侶

都知事選ひとり街宣3000人も700以上の駅に広がる長崎に招かれされしイスラエルに米英も同調し欠席するとは庶民にも株をと「NISA」は誘う株屋の思惑その手あやぶむ

岐阜県 和田 昌三 島根県 小玉 信恵 大分県 渡辺 幹生 埼玉県 宮地 さか枝

99歳戦場体験語りたしと乞ふるを聞きて涙溢るる兵庫県 岸本 守 静岡県 江川 佐一

一日のちり紙石けん代余すのみ「闘争・死」と書く飯島喜美を想えり集まれる子らに護憲の大切さ聞かせいるとう鐘楼の僧侶

東京都 山崎 元 埼玉県 岩手県 牛山 靖夫 埼玉県 白川 洋子

東京都 山崎 元 神奈川県 天野三葉子 東京都 岡崎たかね 三重県 橋本しげる

猛暑に陽射せど未来社会論 汗のバトン手放さず継ぐ都知事選 白蓮開花見たくて明けの散歩道

八月に賜る一句「動けば暑い」

埼玉県

小池 荘八

過去に有しているだけに、今、正に殆ど、すべての新しい出来事に對して、驚かねばならぬ境遇にある。そして驚いている

これは、明治の末年、石川啄木が書いたエッセイ「歌のいろく」の中句「うげけば、寒い」を皮肉つて、二句目、未来社会論をよく俳句にしました。五句目の「水を飲む蜂」とは何と大胆。尻上下の動きから飛躍した表現になりました。

川 柳

鈴木いさお選

終戦日憲法9条守る日に

大阪府

佐々木雅博

評8月15日が「9条の日」となつて、国民の休日になれば、どんなに素晴らしい事か。政権交代して是非実現を。

米軍の性暴力に抗議せず

大阪府

大和 峯一

名乗り上げ政策言わず誰のため 東京都 矢澤 重光

東京都

稻邑 明也

「我々日本人は、特殊な歴史を

切れ端でもとらえて5・7・5・7・7のリズムにのせることできる長い歴史を持った表現形式です。

このリズム感は、日本人ならば必ず持つているのですが、気付かない人も多いようです。このリズム感に目覚め、短歌を作つてみませんか。それはあなたの生きた証となるのです。

第33回全国女性交流集会 記念講演に続き4分科会が決定

全国からご参加ください。

日時：11月10日（日）～11日（月）

会場：ホテル竹島（愛知県蒲郡市）

記念講演：今につながる治安維持法体制に決着を～

まだ生きている治安維持法（仮題）

講師：中央本部副会長 小松実さん

分科会：第1 治安維持法とは何か

第2 STOP！戦争する国づくり

第3 女性部の役割と活動

第4 マスメディア報道を考える

○各県本部に申込書を送ります。

詳細は中央本部にお問い合わせください。

☎ 03-5842-6461

mail chian@bz03-plala.or.jp

事務局日誌	
9月5日	9月1日
9月5日	9月1日
9月2日	伊勢崎多喜二祭
会長・事務局会議	横網公園
亀戸事件追悼会	
8月15日	8月15日
8月25日	静岡県本部大会
8月5日	会長・事務局会議
8月10日	埼玉県上尾支部結成総会
8月15日	「8・15」宣伝・池袋

躍した「中島辰猪」評伝発行 戦前、無産者医療運動に参加した中島辰猪の遺族からもたらされた「遺品資料」により27歳の若さで弾圧・病死した中島の波乱になりました。著者は同盟顧問の藤田廣登さんで、タイトルは『「医療は万民のもの』を掲げ志半ばで斃れた医師 中島辰猪』。生誕120周年を記念して発売されました。

申込先・伊藤千代子の会
090-4527-1129



内通者（スペイ）の育成と重用。
⑤拘留期限が切れても放免しない
予防拘禁。⑥戦争遂行の障害となる一切を
「犯罪」に。

▽ 頒価 5
0 0 円

【訂正】
本紙8月号1ページ11行目「継続審議」を「保留」に訂正します。

治安維持法下の医療運動で活躍した「中島辰猪」評伝発行 戦前、無産者医療運動に参加した中島辰猪の遺族からもたらされた「遺品資料」により27歳の若さで弾圧・病死した中島の波乱になりました。著者は同盟顧問の藤田廣登さんで、タイトルは『「医療は万民のもの』を掲げ志半ばで斃れた医師 中島辰猪』。生誕120周年を記念して発売されました。

治安維持法とは何か
いわれるわけ（第2章）
治安維持法は「思想 考え方」を罰した。②「法違反」の認定は特高警察の裁量次第。③残虐な拷問とセットの苛烈な取り調べ。④内通者（スペイ）の育成と重用。⑤拘留期限が切れても放免しない予防拘禁。⑥戦争遂行の障害となる一切を「犯罪」に。

○ 9月8～9日 東海ブロック 蒲郡・ホテル竹島
○ 9月23～24日 近畿ブロック 神戸・しあわせ村
○ 10月14～15日 中国ブロック 松江・むらくも会館
○ 10月14～15日 関東ブロック 湯河原・ニューウエルシティ湯河原
○ 10月22～23日 東北ブロック 秋保温泉
○ 10月15～16日 九州ブロック 熊本・神田山荘

学習アキスト

ブロック交流集会の予定

治安維持法下の医療運動で活躍した「中島辰猪」評伝発行

治安維持法とは何か

治安維持法とは何か

好評発売中

2024年春季号（47号）

『治安維持法と現代』



◆治安維持法犠牲者に国家賠償を求める請願の23年度紹介議員のみなさん（衆・参両院一覧）◆【巻頭】自民党の教育政策の功罪＝前川喜平、緊急事態改憲論の問題点＝小沢隆一、経済安保秘密法案の危険な仕掛け＝井原聰【学習コーナー】自民党派閥の裏金事件の組織的犯罪＝山本豊彦、【話題】「維新の会」をどう見るか＝小松公生、柳河瀬精氏が遺した仕事＝小松実【立春の現場】「唯一の全国紙」掲げる読売新聞＝大手町一【エッセイ】「立春大吉」を語る＝浅尾大輔【闘いと抵抗の群像】長野2・4事件と信濃教育会、満蒙開拓青少年義勇軍＝立沢和樹、ダダ・カンスケの生涯＝江崎淳、近内金光と治安維持法＝田中徹歩【研究】三閉伊一揆170年＝牛山靖夫、治安維持法下の東北のたたかい＝土井洋彦【同盟活動】滋賀・兵庫・島根・岡山・千葉・愛知・石川・北海道・山梨・東京

治安維持法と現代を結ぶ運動理論誌

定価1000円、申込みは中央本部・各都道府県本部へ。